

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成24年度第3回情報教育研究委員会打合せ会 議事記録

I. 日 時：平成24年12月20日(木)午後4時～午後5時15分

II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会事務局会議室

III. 参加者：村井委員長、大原委員

事務局：井端事務局長、森下主幹、野本（記）

IV. 検討事項

1. フォーラム実施についての検討

- ・ テーマについて、「ネット社会の本当の力を描く」にしていたが、嘘の力として反対のことを描いてしまうことを危惧して変更することにした。対象は大学生、高校生としている。
- ・ 司会は、村井委員長が行い、コーディネータ間の意見交換で高校生にぬずかしい内容など説明を促すなどで補完する役割もお願いすることにした。

2. フォーラム実施の目的と内容について

(1) 目的

情報ネットが個人、企業、地域・社会、国家までを巻き込み、世界規模で政治、経済等のあり方にまで影響を与えるようになってきている。まさに情報ネット無くしては、あらゆる活動が展開できないところとなっている。このような中でネット社会とどのように向き合っていくべきかの視座を市民一人ひとりが持ちネット社会に参画していくことが極めて重要になっている。

このフォーラムではネット社会で起きている事象をとりあげ、地球社会に有益なネットとは何かを考える場をインターネット上で大学生、高校生等に提供することを目的としています。

(2) テーマの内容

地球規模で市民や組織、国家による情報の発信・交流・活用が進展することで、どのような社会現象が起きているのか、起きる可能性があるのか、そうした現象を引き起こす情報ネットとは何かといった問いかけを行い、情報ネットを適切に利用していくため以下の視点で議論を展開します。

- ・ 情報ネットとはどのようなものか。
- ・ 世界規模で広がる情報ネットの潮流
- ・ 国・社会的事象からみた情報ネットの潮流
- ・ 企業活動事象からみた情報ネットの潮流
- ・ 個人的事象からみた情報ネットの潮流
- ・ 情報ネットを正しく活かす哲学と人材教育

3. 進め方と時間設定について

(0) フォーラム開催趣旨説明：5分

(1) 情報ネット社会（村井委員長）：10分

(2) 情報ネットビジネスを理解する（慶応義塾大学、夏野教授）：10分

(3) 未来に立ち向かう力を汲み出す情報ネットの運用（東京大学、西垣先生）：10分

(4) 情報ネットによる新たな産業革命（大原委員）：10分

(5) ゲームがつなぐサイバー空間と実現空間（ジングジャパン、松原 CEO）：10分

(6) 語らいの中で成長する若者（NPOカタリバ、今村代表理事）：10分

(7) 情報ネット社会の新しい人材を探る（日本学術振興会、安西理事長）：10分

(8) まとめ、若者はこれからなにをすべきか（村井委員長）：15分